

将棋大会の結果

1. 大会名 第8回 名古屋城こども王位戦 予選大会～決勝大会
2. 日時 令和6年（2024年） 予選8月3日（土）、 決勝9月15日（日）
3. 会場 予選、吹上ホール 決勝、名古屋城本丸御殿孔雀の間
4. 主催 名古屋市 名古屋市教育委員会 中日新聞社
共催 日本将棋連盟東海普及連合会
後援 愛知県教育委員会

5. 結果 **太柁が優勝者** 左の山をAブロック、右の山をBブロックとしました

	決勝進出 Aブロック優勝	3位 (Aブロック2位)	決勝進出 Bブロック優勝	3位 (Bブロック2位)
1年 71名	青山 倖大 栃木県真岡市	若園 空龍 東京都品川区	杉立 真穂 三重県桑名市	伊藤 奨生 岐阜県本巣市
2年 96名	山川 慶 千葉県柏市	京 稜介 日進市	平田 晃史 東京都港区	中川 柗太 清須市
3年 139名	安藤 隼斗 静岡県焼津市	杉立 暖真 三重県桑名市	磯貝 啓佑 埼玉県さいたま市	佐藤 恭佑 東京都北区
4年 124名	赤梅 良太 東京都中央区	黒松 駿 神奈川県川崎市	深田 翔 東京都中央区	宮原 悠真 京都府京都市
5年 120名	山野 卯崇 兵庫県加古川市	渡邊 真紘 長野県長野市	服部 凌大 兵庫県神戸市	池上 岳 東京都新宿区
6年 71名	加藤 綾人 埼玉県さいたま市	門奈 光 静岡県浜松市	佐原 志依 静岡県浜松市	南 敬太 奈良県天理市
中学1年 51名	田中 壮瑛 名古屋市東区	石橋 希望 京都府京都市	坂井 政士郎 兵庫県神戸市	飯田 啓吾 蟹江市
中学2年 31名	栗本 弘毅 大府市	横山 達也 岐阜県郡上市	清水 太陽 みよし市	小原 晃生 名古屋市昭和区
中学3年 12名	国立 遥暉 春日井市	奥村 栞吉 春日井市	坂井 慶一郎 兵庫県神戸市	國谷 泰史 京都府京都市

6. 大会の様子

名古屋城本丸御殿孔雀の間にて、**第1部18名による決勝戦**が、審判長中山則男六段のもと、1寸盤に島黄楊の駒で手つき良く指され、最後は中学生3組が25分切れ負けの時間ギリギリまで戦っていた。

第2部杉本昌隆八段による指導対局には、惜しくも敗れた準優勝者9名が、二枚落ち、飛香落ち、飛車落ち、角落ちで挑戦、下手8勝1敗（判定勝ちを含む）と健闘した。

第3部藤井聡太王位（竜王名人）による指導対局には、優勝の栄冠を勝ち取った9名が、憧れの棋士から直接指導を受けられるご褒美を満喫していた。選手の冷静さとは対照的に、保護者の方が間近で写真を撮るなど興奮気味であった。手合いは同様で、結果は下手の1勝3敗5引き分け（時間切れ）、感想戦で一人ひとりへ丁寧に言葉かけされた。全体講評では一声も漏らすまいとマスコミからカメラと集音マイクの集中砲火があった。

河村名古屋市長、実行委員長の池田中日新聞社事業局長、協賛4社（キリンビバレッジ、大同特殊鋼、デンソー、東海東京証券）の代表、事務局、上記棋士による、記念撮影と表彰で予選からの幕を閉じた。

